



1年学年だより

発行日：令和4年11月30日（水）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹 NO. 7

生徒会役員選挙が行われました！

11月15日（火）に新生徒会本部役員を選出する立会演説会が行われました。3年ぶりの立会演説会。候補者たちにとって、それぞれの想いを言葉にのせて直接全校生徒に届けられる貴重な場でした。その言葉を聞く生徒たちの眼差しも真剣そのもの。同日に投票した結果、次期生徒本部役員が以下の通り決定しました。

【9期】

生徒会長	3年2組	■	さん
役員	3年1組	■	さん
	3年3組	■	さん
	3年4組	■	さん
	2年1組	■	さん
	2年2組	■	さん

【10期】

生徒会長	2年1組	■	さん
役員	2年1組	■	さん
	2年2組	■	さん
	2年2組	■	さん
	1年1組	■	さん
	1年1組	■	さん



↑現（9期）

生徒会本部役員の方皆さん

新（10期）↓

今年度、生徒会本部は「和して同ぜず 自分に自信を」という生徒会目標を掲げて活動しています。2年ぶりの開催となった南高祭展示の部では、高校生と協力してスタンプラリー活動を行いました。また、3年ぶりに全校生徒一同に介して行う行事「全校交流イベント」を企画中です。自分たちが経験したことのない活動を企画・運営することに大変な苦勞を感じていますが、成功に向けて懸命に準備しています。

12月から3月までの4カ月、現役員と新役員の10人がともに活動することで、生徒会活動の引継ぎとパワーアップを目指していきます。

本部役員は附属中生の代表として活動していきますが、附属中学校を作っていくのは全校生徒のみなさんです。これまでの歴史の中で、その時その時の、附属中生の先輩たちが皆さんの生活する学校の土台を築き上げてくれました。これからはさらによりよい学校を目指し、全校生徒で明日の附属中学校をつくっていきましょう。一人ひとりの姿勢から学校は変化していきます。さまざまな生徒会活動（委員会活動やクラスの係活動、学校行事など）はみなさんの成長のチャンスです。創意工夫のある生徒会活動を通して、附属中生が心身ともにたくましく成長していくことを願っています。

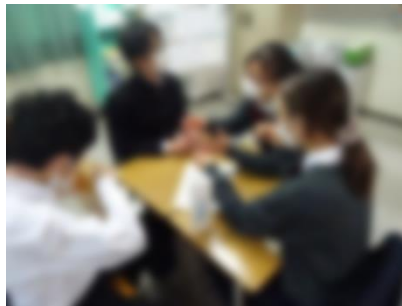


貿易ゲーム

11月19日(土)の土曜 EGG 体験では、K-DEC(かながわ開発教育センター)より講師の方をお招きして、本校初の試みである「貿易ゲーム」を行いました。これは、あらかじめ紙や道具を不平等に与えられた複数のグループ間で、できるだけ多くの富を得ることを競うという貿易のシミュレーションゲームです。紙は資源、道具は技術、グループは国を表し、豊かなグループはより豊かに、貧しいグループはより貧しくなるというような経済格差の広がり、現実世界と比較しながら体験しました。その中で感じたこと、考えたことを振り返ってみました。

1組

最初自分の国は作れそうなものが揃っていたので何が貿易なんだろうなと思っていたけど、最初の所持品がそれぞれ違って、格差を感じました。どんなに頑張っても超えられない壁もあると思った。



2組

資源や道具がないチームはそもそも貿易ができないから貧しくなる一方だけれど、資源や道具がたくさんあるチームは思い通りに使えるからどんどん豊かになっていって、貧富の差が開いていった。貧しいチームからしたら、豊かなチームはもっと安く資源や道具を貸してくれてもいいのと思ったけれど、豊かなチームが資源や道具を手離したくないのもわかるから、難しいと思った。



3組

もとのお金や材料が少なかったり、多かたりと格差があると、ゲームでもあったように、取引をしてくれる相手や取引をしてくれない相手など色々あって難しいと感じた、取引するには、交渉力ややわらかい頭が必要だと思った。



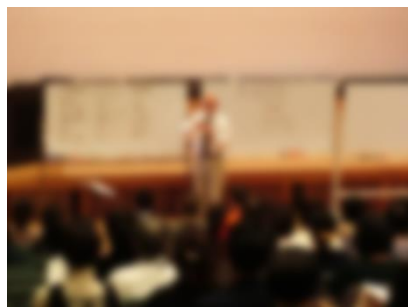
4組

紙もなくて、道具もないと何もできないと感じました。物が全然ないから過ちを犯すともう取り返しがつかなくて、どんどん金を得る方法がなくなっていきました。もらいたい物がたくさんあっても得られるものは限られているから、難しかった。みんなの国が全て自分優先だったので、取り引きできなかった。



ミッキー先生

1学期に行われたコミュニケーション研修の第2弾が、11月に行われました。講師は、生徒たちにお馴染みのミッキー先生こと戸村充男先生です。前回の学習を振り返りながら「聴く力・質問の力・伝える力」を身につけて実践するための具体的なコミュニケーションの方法を学びました。



また、11月19日(土)には、1期生から継続して実施してきたこの研修を、保護者の皆さまにも体験していただきたく「親力アップ:コミュニケーションセミナー」を開催いたしました。当日は100名以上の保護者の方にご参加いただきました。これからも学校と

家庭が協力し、子どもたちの豊かな成長を見守っていきたいと思います。

【保護者の感想より】

- 「聴く力は人間力」なるほどと思いました。相手に集中して聴くことは大切だと思いました。
- プラス思考はすごく大事、常に前向きな言葉かけを心がけたいと思います。ことばのキャッチボールが大事、改めて思いました。
- 3つの「きく力」と「質問の力」を学び、1wayな言い方や質問していたなど、気付かされることが多々ありました。最後のお言葉で「明確な答えはない！手探りで子供と一緒に見つけていく」と教えられたことが心に残りました。
- コミュニケーションというと、自分からの言葉の方をまず考えがちでしたが、「聴く」という方に重点をおくことが大切ということを学びました。

みちをのつばゆき「嬉しいことをたくさん見つけられる人っていいなあ」

いよいよ始まりましたね。四年に一度の祭典。サッカーワールドカップ。日々繰り広げられる熱戦に胸が熱くなる今日この頃です。ワールドカップの日本戦を見て、久しぶりに誰かに話したくなる嬉しいニュースだなと感じました。でもきっと嬉しいニュースってというのは日々の日常の中にもたくさんあって、それを見つめられると幸福度は増していくのかなとも思いました。日常のよくある出来事に目を向けて誰かに話したくなる嬉しいニュースを見つけていきたいですね。